

デジタルアーカイブジャパン推進委員会及び
実務者検討委員会の開催について（案）

平成 29 年 9 月 5 日

1. デジタルアーカイブの構築の推進並びにデジタルアーカイブの利活用促進に向けた連携及び国の分野横断統合ポータル（ジャパンサーチ（仮称））の構築を目的として、関係省庁等による情報交換、意見交換を行うと共に相互の連携を図るため、デジタルアーカイブジャパン推進委員会（以下、「推進委員会」という。）を開催する。また、これらに係る実務的課題を討議するため、実務者検討委員会（以下、「検討委員会」という。）を開催する。
2. 推進委員会及び検討委員会の構成は、別紙のとおりとする。ただし、各会議は、議論すべき課題に関し、その都度、議長又は座長の判断により、有識者、構成員以外の関係行政機関の職員その他の関係者の出席を求めることができる。
3. 推進委員会の庶務は、文化庁の協力を得て、国立国会図書館と連携して、内閣府知的財産戦略推進事務局において処理する。また、検討委員会の庶務は、文化庁の協力を得つつ、検討内容の調整、検討内容に係る調査や資料作成を含む検討委員会の企画等について国立国会図書館と連携し、内閣府知的財産戦略推進事務局において処理する。
4. 本申合せは、申合せ後 3 年が経過した日限り、その効力を失う。以後については、必要に応じて見直しを行う。
5. 前各項に定めるもののほか、推進委員会の運営に関する事項その他必要な事項は、議長が定める。また、検討委員会の運営に関する事項その他必要な事項は、座長が定める。

(別紙)

デジタルアーカイブジャパン推進委員会及び
実務者検討委員会の構成員

1. デジタルアーカイブジャパン推進委員会

議長：内閣府副大臣（知的財産戦略担当）

議長代理：内閣府知的財産戦略推進事務局長

副議長：文化庁次長

幹事役：国立国会図書館総務部長

構成員：内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室室長代理

内閣官房「明治150年」関連施策推進室長

総務省情報流通行政局長

文部科学省生涯学習政策局長

経済産業省商務情報政策局長

観光庁次長

独立行政法人国立公文書館理事

独立行政法人国立科学博物館理事

独立行政法人国立美術館理事

独立行政法人国立文化財機構理事

オブザーバー：公益財団法人放送番組センター専務理事

日本放送協会知財センター長

2. 実務者検討委員会

座長：国立情報学研究所 高野明彦教授

構成員：東京大学大学院情報学環 生貝直人客員准教授

秋田県図書館協会 山崎博樹氏

筑波大学図書館情報メディア系 杉本重雄教授

首都大学東京システムデザイン学部 渡邊英徳准教授

国立国会図書館電子情報部電子情報企画課長

内閣府知的財産戦略推進事務局参事官

文化庁文化部芸術文化課長

文化庁文化財部伝統文化課長

独立行政法人国立公文書館次長

独立行政法人国立科学博物館標本資料センター副コレ

クションディレクター

独立行政法人国立美術館本部事務局情報企画室長
独立行政法人国立文化財機構東京国立博物館学芸企画
部博物館情報課長
大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立歴史民俗
博物館研究部准教授
大学共同利用機関法人情報・システム研究機構データ
サイエンス共同利用基盤施設 人文学オープンデータ共
同利用センター長
公益財団法人放送番組センター事務局長
日本放送協会知財センターアーカイブス部長

オブザーバー：内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室参事官
内閣官房「明治 150 年」関連施策推進室参事官
内閣府大臣官房公文書管理課長
総務省情報流通行政局情報流通振興課長
総務省情報流通行政局情報通信作品振興課長
文部科学省生涯学習政策局社会教育課長
文化庁文化財部美術学芸課美術館・歴史博物館室長
経済産業省商務情報政策局コンテンツ産業課長
観光庁観光地域振興部観光資源課長